

セネガル国別評価報告書

目 次

はしがき

目 次

セネガル共和国地図

現地写真集

略 語 表

要 約

	頁
第1章 評価の概要	1-1
1-1 評価の目的と対象	1-1
1-1-1 評価の目的	1-1
1-1-2 評価の対象	1-1
1-2 評価方法	1-1
1-2-1 評価の枠組み	1-1
1-2-2 評価の手順	1-2
1-3 評価の実施体制	1-3
第2章 セネガルの開発に関わる概況	2-1
2-1 セネガルの概況	2-1
2-1-1 地理・自然環境	2-1
2-1-2 人口・民族	2-1
2-1-3 政治・行政	2-3
2-2 経済・財政	2-8
2-2-1 マクロ経済指標に見る経済・財政動向	2-8
2-2-2 産業構造	2-9
2-2-3 貿易	2-15
2-2-4 国家財政と構造調整	2-17
2-3 社会開発	2-21
2-3-1 貧困	2-21
2-3-2 教育	2-24
2-3-3 保健・人口	2-24
2-3-4 ジェンダー	2-26
2-4 セネガルの国家開発戦略	2-28
2-4-1 国家開発計画	2-28
2-4-2 貧困削減戦略書（PRSP）	2-30
2-4-3 ミレニアム開発目標（MDGs）	2-32
2-5 まとめと考察	2-34

第3章 セネガルにおける援助動向	3-1
3-1 日本の対セネガル援助	3-1
3-1-1 政策協議と国別援助方針.....	3-1
3-1-2 対セネガル援助政策	3-3
3-1-3 各政策協議における特筆すべき議論.....	3-8
3-1-4 対セネガル援助実績	3-12
3-2 他ドナーの援助動向	3-22
3-2-1 全体的な傾向	3-22
3-2-2 主要ドナーの動向	3-23
3-2-3 NGO の動向.....	3-27
 第4章 目的に関する評価	4-1
4-1 対セネガル援助政策の適切性	4-1
4-1-1 評価対象としての「対セネガル援助政策」	4-1
4-1-2 対セネガル援助政策の政策としての妥当性.....	4-2
4-2 ODA 上位政策との整合性.....	4-4
4-2-1 旧 ODA 大綱との整合性.....	4-4
4-2-2 旧 ODA 中期政策との整合性.....	4-6
4-2-3 新 ODA 大綱との整合性.....	4-8
4-2-4 対アフリカ支援イニシアチブとの整合性.....	4-10
4-3 国際的な対アフリカ協力との整合性.....	4-10
4-3-1 TICAD I との整合性	4-11
4-3-2 TICAD II との整合性	4-11
4-3-3 TICAD III との整合性	4-12
4-3-4 NEPAD との整合性	4-13
4-4 セネガルの国家開発計画との整合性.....	4-13
4-4-1 第9次経済社会開発計画との整合性.....	4-13
4-4-2 PRSP との整合性	4-14
4-5 主要ドナーの援助政策との比較	4-15
4-5-1 援助コミュニティにおける日本の位置づけ.....	4-15
4-5-2 援助重点分野	4-15
4-5-3 援助協調	4-17
4-5-4 財政支援	4-18
4-6 まとめと考察	4-19
4-6-1 対セネガル援助政策の妥当性.....	4-19
4-6-2 日本の ODA 上位政策との整合性.....	4-20
4-6-3 国際イニシアチブとの整合性.....	4-21
4-6-4 セネガルの国家開発計画との整合性.....	4-21

第5章 プロセスに関する評価	5-1
5-1 援助政策の策定過程の適切性	5-1
5-1-1 政策協議のタイミング	5-1
5-1-2 政策準備過程	5-3
5-1-3 政策協議（日程、参加者、内容等）	5-4
5-1-4 政策への反映	5-6
5-1-5 政策協議のあり方	5-7
5-2 援助政策の実施過程の適切性	5-7
5-2-1 援助案件の選択の適切性	5-8
5-2-2 分野横断的課題への対応	5-10
5-2-3 援助形態	5-12
5-2-4 援助手法	5-12
5-2-5 現地実施体制	5-15
5-2-6 モニタリング・評価体制	5-16
5-3 まとめと考察	5-17
5-3-1 援助政策策定過程の適切性	5-17
5-3-2 政策実施過程の適切性	5-18
 第6章 結果に関する評価	 6-1
6-1 重点分野における成果	6-1
6-1-1 生活用水（水供給）	6-2
6-1-2 教育	6-4
6-1-3 基礎的保健・医療	6-7
6-1-4 環境（砂漠化防止）	6-10
6-1-5 農業	6-12
6-1-6 水産業	6-14
6-1-7 人的資源開発（職業訓練）	6-17
6-1-8 インフラ（経済インフラ）	6-18
6-2 分野横断的な課題に関わる成果	6-19
6-2-1 貧困削減	6-19
6-2-2 ジェンダー	6-19
6-2-3 地方分権化	6-20
6-3 援助形態に関わる成果	6-20
6-4 援助手法に関わる成果	6-21
6-4-1 他ドナーとの援助協調	6-21
6-4-2 スキーム間連携	6-21
6-4-3 南南協力	6-21
6-4-4 NGO との連携	6-22
6-4-5 セクター間連携	6-22
6-5 自立発展性に関する貢献	6-23

6-5-1	中央政府・地方政府レベル.....	6-23
6-5-2	住民・住民組織レベル	6-25
6-6	まとめと考察	6-25
第7章	提言	7-1
7-1	「対セネガル国別援助政策」のあり方に関する提言.....	7-1
7-1-1	目的および目標の明確化.....	7-1
7-1-2	「選択と集中」の徹底	7-1
7-1-3	取組み姿勢の明記	7-2
7-1-4	援助形態の検討	7-2
7-1-5	援助手法の駆使	7-3
7-2	セネガルとの枠組み合意と定期政策協議.....	7-3
7-2-1	セネガルとの枠組み合意.....	7-3
7-2-2	定期政策協議	7-4

(添付資料)

- 添付資料1 評価の枠組み
- 添付資料2 面談者リスト
- 添付資料3 現地調査日程表
- 添付資料4 セネガルにおける実施プロジェクト（スキーム別）
- 添付資料5 視察先プロジェクト概要

注：

- ・ \$ 1=550 CFA フラン、\$ 1=110 円、1 CFA フラン=0.2 円として計算。文中特に明記していない場合、ドルは US ドル。

本報告書は、評価主任および ODA 評価有識者会議の責任において作成されたものであり、掲載されている見解・提言等は日本政府および外務省の見解を代表するものではない。